

平成 29 年度学校経営構想

《基本理念》子ども、保護者・地域にとって「通いたい学校、我が子を通わせたい学校」「安心・安全で子どもの力と可能性を引き出してくれる学校」をめざし、そのために学校は「子どもたちの秘めたる力を見つけ出し、知・徳・体バランスの取れた子どもを育てる学校」にしていきたい！

《生徒スローガン》

隔年に生徒会が設定!!

2016～2017 自主・協力・創造 夢に向かって日々成長
2014～2015 努力挑戦夢実現ポジティブシンキング
2012～2013 さらに上へのステップアップ
2010～2011 気づき考え行動する
2008～2009 動かなければ変わらない
2007 一生懸命がかっこいい



学

教育目標：「自ら学ぶ力」 学習意欲に燃え、自ら学ぶ力を身につけた生徒

校訓：学

重点施策：生徒一人ひとりの「確かな学力」を向上させ、生きる力を育む

課題と目標

全国学力学習状況調査結果 (H28 4月)
中三：4月本校と全国平均正答率の差)

H27 H28
国A -3.9 -6.9
国B -5.3 -3.0
数A -7.3 -6.6
数B -5.5 -5.2

到達度調査結果 (H29 2月)

中二：2月 本校と左県右那覇平均正答率の差

H27 H28
国 -2.7 -5.2 +7.3 +4.8
社 -2.5 -4 -0.1 -2.0
数 -0.8 -3.3 +6.2 +3.6
理 -1.0 -3.0 +3.4 +1.7
英 +3.0 -1.7 +5.9 +3.0

H29 目標

全国学力：全国学力調査平均正答率全国との差を-3.5%以内

県到達度：平均正答率を県平均 3～5ポイント、那覇市平均 1～3ポイント以上

H30 全国との差H29の差の半分程度 到達度 5教科県平均、那覇市平均以上

H31 学力を全国水準まで高める

H29 生徒アンケートより

自ら学ぶ力 (学)	学校に行くのが楽しみである。	71.9	→ 90 %
	授業に意欲的に取り組んでいる。	82.2	→ 90 %
	授業の始めや終わりのあいさつがきちんとできる。	88.7	→ 95 %
	授業や学活活動などで自分の考えをきちんと発表できる。	60.0	→ 90 % ◎重点
	「朝の読書」の時間はきちんと取り組んでいる。	94.5	→ 95 %
	時間を守り、機敏な行動ができる。	89.7	→ 95 %
	家庭学習は、毎日計画的に取り組んでいる。	71.4	→ 90 %

家庭学習目標冊数 4冊

施策

- 1 寄宮授業づくり
- 2 学習規律の徹底
- 3 各種検定奨励、家庭学習の充実
- 4 読書活動の充実
- 5 キャリア教育の充実



◆ 校内研究テーマ【他者と関わりながら、自らの課題解決に向かい自己実現を図る生徒の

実践事項

- ・主体的、対話的で深い学びの実現を目指す授業づくり
- ・各教科ガイダンス ・毎時間のねらい・振り返りの確実な時間設定と実施
- ・効果的な板書
- ・学習指導要領の目標、内容の実現をめざし、「基礎的・基本的な知識・技能」を確実に習得→これらを活用して課題を解決するための必要な思考力、判断力、表現力、その他の能力を育む
- ・全教科で「話し合い活動の強化・充実」を実践・生徒の自主性を引き出す校内研
- ・タイムマネジメント、アクティブラーニングについての研修の継続した 取組の徹底 (グループ学習、ペア学習等生徒の主体性の醸成)

- ・学習規律 3 構えの継続指導の徹底
気がまえ ①注意力 ②根気強さ ③常に疑問をもつ ④必ず確かめる
身がまえ ①ベルの合図 ②席で静かに③身なりを正して
物がまえ ①忘れ物をしない ②学習の準備をする ③机の整理整頓
- ・ベル席 1分前着席、黙想、立腰の実施
- ・学習しやすいオリジナル家庭学習ノートの作成及び創意工夫
- ・トリプルⅢの取組 (1人で漢検、英検、数研の3級取得奨励)
- ・読書冊数 読み深め 全分類読破 (図書館活用の読書指導の充実)
- ・スペシャリスト (地域人材招聘) キャリア講話、職場体験等の実施

※キャリア講話は年間 12 回程度実施

☆講話+生徒とのシンポジウムのねらい

- ・「本物」と接することで生徒の夢や希望を育くませる。
- ・企画や運営を生徒中心で実施し、自治活動の活性化を図る。

